

第2期下松市まち・ひと・しごと創生総合戦略(KPI総括表)

基本目標 数値目標・重要業績評価指標(KPI)		基準値			R2		目標値			最新の実績値に対する評価	達成状況の分析	実績値の詳細	備考
		値	単位	年度	値	単位	値	単位	年度				
基本目標1 地域資源を活かした魅力ある「しごと」を創生する													
数値目標	市内事業所の従業者数	25,684	人	H28	-	人	26,000	人	R6	-			経済センサス活動調査
	納税者1人当たりの所得	307	万円/年	H30	316	万円/年	310	万円/年	R6	★★★	給与所得者の増加に伴い、納税者1人当たりの所得が伸びた。		
1-1 創業、企業誘致及び事業拡大の支援													
①創業及び事業承継支援事業の推進													
KPI	創業件数	5	件/年	H30	12	件/年	15	件/年	R6	★★★	各関係機関との連携により、順調に創業件数が増加しており、目標を達成できる見込みである。		
②新規企業誘致及び事業拡大の支援													
KPI	製造品出荷額等	28,270	千万円	H29	36,509	千万円	29,000	千万円	R6	★★★	県全体では前年比で2.3%減少の中、本市では11.3%の増加となっており、このままの状況を維持できれば目標を大幅に上回る達成が見込まれる。		2020年工業統計速報値
	事業所数	2,394	件	H28	-	件	2,500	件	R6	-			経済センサス活動調査
	新規立地又は事業所等を拡大した企業数	2	件/年	H30	3	件/年	2	件/年	R6	★★★	工場誘致奨励制度を活用した事業所等の拡大が図られており、目標を達成できる見込みである。		
1-2 地場産業の育成・支援													
①中小企業の経営高度化・安定化支援													
KPI	中小企業相談所相談件数	2,088	件/年	H30	2,084	件/年	2,100	件/年	R6	★★★	新型コロナウイルス感染症の影響により、巡回指導や集団指導による相談件数が減少したが、事態が収束すれば目標達成できる見込みである。		
	周南地域地場産業振興センター相談件数	311	件/年	H30	337	件/年	350	件/年	R6	★★★	経営に関する相談や販路拡大などの販売に関する相談が増加傾向にあり、目標を達成できる見込みである。		
②農林業の振興													
KPI	認定農業者・認定新規就農者数	11	人	H30	11	人	12	人	R6	★★	就農希望の問合せはあるが優良農地が少なく新規就農までに至らない状況となっており、現状では目標達成できない可能性もある。		
③栽培漁業センターを活用した水産業の振興													
KPI	漁獲量	221	t	H29	178	t	228	t	R6	★★	コロナ禍の状況下、魚価が下落しているため出漁されない状況となっており、現状では目標達成できない可能性がある。		平成30年が最新データ
	新規漁業就業者数	1	人	H30	1	人	2	人	R6	★★	山口県漁業就業支援フェア等の啓発活動を更に拡充する必要がある。		
④特産品の開発と販売体制づくり													
KPI	新商品の開発件数	2	品	H30	5	品	7	品	R6	★★★	ひらめやレモン、ゆず以外を活用した新商品開発も進んでおり、目標は達成できる見込み。	既存2品+①ひらめのコンフィー、②ひらめのパエリア、③笠戸島レモンエール	

第2期下松市まち・ひと・しごと創生総合戦略(KPI総括表)

基本目標 数値目標・重要業績評価指標(KPI)	基準値			R2		目標値			最新の実績値 に対する評価	達成状況の分析	実績値の詳細	備考			
	値	単位	年度	値	単位	値	単位	年度							
1-3 就労支援、働きやすい就労環境の整備															
①雇用情報の収集と提供															
KPI	年間有効求人倍率			1.43		H30	1.18		1.40		R6	★★★	新型コロナウイルス感染症の影響により雇用情勢が悪化したが、事態が収束すれば目標達成できる見込みである。		
②誰もが活躍できる就労環境の整備															
KPI	「生きがいの持てる仕事ができる場」に満足・まあ満足と回答した市民の割合			16.6	%	R1	-	-	18.0	%	R6	-			まちづくり市民アンケート
1-4 産官学連携による地元企業への就職の推進															
①高等教育機関等との連携及び若者の定着促進															
KPI	高等教育機関等との連携事業件数			2	件/年	R1	3	件/年	4	件/年	R6	★★★	近隣の高等教育機関等との連携に加え、新たに山口県立大学との連携事業を開始した。	①県立大PBL、②徳山大ホストタウン連携、③下松高広報写真	

■数値目標・KPIの実績値の評価

凡例	基準
★★★★	目標達成
★★★	順調に推移しており、目標年次には目標達成する見込み
★★	現状のままでは目標年次には目標達成できない可能性
☆	関連施策が実施されておらず、さらなる取組又は再検討が必要
-	現時点で評価困難

第2期下松市まち・ひと・しごと創生総合戦略(KPI総括表)

基本目標 数値目標・重要業績評価指標(KPI)		基準値			R2		目標値			最新の実績値に対する評価	達成状況の分析	実績値の詳細	備考
		値	単位	年度	値	単位	値	単位	年度				
基本目標2 若い世代の希望をかなえるとともにくだまつに誇りと愛着を感じる「ひと」を創生する													
数値目標	合計特殊出生率	1.71		H20~H24	-		2.05		R6	-			県ベイズ推計値
	社会移動数(転入者数-転出者数)	252	人/年	H26~30AVE	162	人/年	260	人/年	R1~5AVE	★★	県内自治体からの人口流入が続いているものの、県外への転出が転入を上回る状況は依然として変わらない状況にある。また、新型コロナウイルス感染症の影響で社会移動が制限される中、外国への転出も増えた。		
	15~49歳の女性の人口	11,061	人	H30	10,883	人	10,300	人	R6	★★★	比較的人数が多い層である49歳の層が50歳になり、減少はしたものの、若い世代の転出を抑制し、転入を維持できれば目標達成できる見込みである。		
2-1 若い世代の結婚・妊娠・出産に対する支援													
① 出会いの場の創出													
KPI	市が後援した出会いの場を創出するイベント数	0	件	R1	0	件	2	件	R6	★★	新型コロナウイルス感染症の影響で、例年後援しているイベント開催が見送られた。		
	有配偶者率	62.1	%	H27	-	%	65.0	%	R6	-			国勢調査
② 妊娠の希望を実現するための支援の充実													
KPI	不妊治療費の助成件数	260	件/年	H30	261	件/年	265	件/年	R5	★★★	妊娠を希望する夫婦への助成はできている。今後、国・県の制度改正がある予定。		
③ 母子保健事業の充実・強化													
KPI	乳幼児健診受診率	93	%	H30	101.9	%	99	%	R5	★★★	新型コロナウイルス感染症発生時(R2.1~3月)の受診控えの影響でR2の受診率が上がっている。		
2-2 子育て支援の充実と環境整備													
① 子育てに関する経済的支援の充実													
KPI	就学前児童及び小学校児童の保護者が「子育てについて経済的な不安、負担がある」と回答した割合	就学前31.3 小学生25.8	%	H30	-	%	就学前30.0 小学生24.0	%	R5	-			子ども・子育て支援事業計画策定に関する保護者アンケート
② 子育てに関する相談及び情報提供体制の充実													
KPI	わかば(子育て支援センター)の利用者数	14,003	人/年	H30	10,042	人/年	15,000	人/年	R6	★★	新型コロナウイルス感染症の影響のため、利用者数が落ち込んだ。		
	ママパパアプリの登録者数	1,031	人	R1.10	1,324	人	2,000	人	R6	★★	引き続き、積極的な情報発信、情報提供の充実及び登録者の拡充に努める。		
③ 多様な子育てニーズへの対応													
KPI	待機児童数	58	人	R2.2	10	人	0	人	R6	★★	幼稚園の認定こども園への移行を推進する。		
	ファミリーサポートセンター利用者数	463	人/年	H30	589	人/年	1,500	人/年	R6	★★	PR活動の強化及び提供会員の確保に努める。		
	放課後児童クラブ数	13	クラブ	R1	17	クラブ	20	クラブ	R6	★★★	増設に向けて、教育委員会等と連携を図る。		

第2期下松市まち・ひと・しごと創生総合戦略(KPI総括表)

基本目標 数値目標・重要業績評価指標(KPI)		基準値			R2		目標値			最新の実績値に対する評価	達成状況の分析	実績値の詳細	備考
		値	単位	年度	値	単位	値	単位	年度				
④子育て世代に優しい環境の充実													
KPI	「公園・緑地の整備」に満足・まあ満足と回答した市民の割合	29.9	%	R1	-	%	35.0	%	R6	-			まちづくり市民アンケート
	就学前児童及び小学校児童の保護者が「地域の治安、交通安全などに不安がある」と回答した割合	就学前 20.6 小学生 22.9	%	H30	-	%	就学前 18.0 小学生 20.0	%	R5	-			子ども・子育て支援事業計画策定に関する保護者アンケート
	通学路の危険箇所対策数(累計)	29	箇所	H30	31	箇所	47	箇所	R6	★★★	R2年度に5箇所の対策に着手し、2箇所完成、3箇所対策継続中である。	既存29箇所+①防護柵(中村小校区)、②路面標示(東陽小校区)	
2-3 働き方改革とワーク・ライフ・バランスの推進													
①女性の活躍推進													
KPI	女性の労働力率	43.9	%	H27	-	%	50.0	%	R6	-			国勢調査
	市内のやまぐち男女共同参画推進事業者数	21	件	R2.1	22	件	30	件	R6	★★	HP等で積極的に周知していく必要がある。		
②ワーク・ライフ・バランスの実現のための支援													
KPI	就学前児童及び小学校児童の保護者が「家庭でワーク・ライフ・バランスが図られていると感じる」と回答した割合	就学前 4.1 小学生 6.8	%	H30	-	%	就学前 7.0 小学生 10.0	%	R5	-			子ども・子育て支援事業計画策定に関する保護者アンケート
	くるみん認定企業数	1	件	R1.12	1	件	2	件	R6	★★★	制度周知を十分に行えなかった。今後、市内の事業所に対して制度周知の取組を行い、目標達成を目指したい。	松寿苑	
2-4 新時代に活躍できる人材を育てる教育の推進													
①コミュニティ・スクールの取組の推進													
KPI	地域や社会をよくするために何かをするべきかを考える児童生徒の割合	57.0	%	R1	52.0	%	60.0	%	R6	★★★	新型コロナウイルス感染症の影響により、地域との交流が減り、地域を意識する機会が減ったことが数値が伸び悩んだ原因の1つと考える。		小6
		37.0	%	R1	52.0	%	70.0	%	R6	★★★	コロナ禍にあっても、地域連携の取組を工夫して実施したことが、地域貢献について考える機会となり数値が上がったと考える。		中3
②グローバル化に対応した教育及び国際教育の推進													
KPI	教員対象の放課後英語教室の実施回数	59	回/年	H30	48	回/年	70	回/年	R6	★★★	新型コロナウイルス感染症の影響で実施回数を減らざるを得なかったが、英語でコミュニケーションをとることに教員が慣れてきており、当初の目的を達したと判断したため、R2年度で実施を終了することとした。		
	外国語指導助手の派遣時間	1,939	時間/年	H30	2,060	時間/年	2,000	時間/年	R6	★★★	児童が英語でのやりとりに興味をもち、楽しみながら学習することができるため、学校からのニーズも高い。今後も、回数を増やすことで、児童が積極的に学習できる機会を確保したい。		
	幼児教育の場での英語教育提供回数	95	回/年	H30	57	回/年	100	回/年	R6	★★★	新型コロナウイルス感染症拡大の影響がなければ目標はほぼ達成できていた。		
③情報活用能力を育む情報教育の推進													
KPI	学習者用コンピュータ1台当たりの児童生徒数	10	人/台	R1	1.3	人/台	1	人/台	R5	★★★	目標年度までには達成できる見込みである。		

第2期下松市まち・ひと・しごと創生総合戦略(KPI総括表)

基本目標 数値目標・重要業績評価指標(KPI)	基準値			R2		目標値			最新の実績値に対する評価	達成状況の分析	実績値の詳細	備考
	値	単位	年度	値	単位	値	単位	年度				
2-5 下松ならではの地域資源の発掘・磨き上げによる魅力の創出												
①笠戸島を中心とした魅力ある観光の充実												
KPI	下松市観光客数	815,070	人/年	R1.12	430,061	人/年	1,000,000	人/年	R6.12	★★	新型コロナウイルス感染症拡大の影響で大幅に減少した。	
	笠戸島観光客数	205,195	人/年	R1.12	138,064	人/年	350,000	人/年	R6.12	★★	新型コロナウイルス感染症拡大の影響で大幅に減少した。	
②観光交流施設を活用した体験型観光の推進												
KPI	農業体験の参加者数	1,055	人/年	H30	264	人/年	1,160	人/年	R6	★★★	コロナ禍での体験中止等が減少の要因であり従来の活動が再開できれば目標達成は可能である。しかし、感染症拡大が続けば達成できない可能性もある。	
	栽培漁業センターの利用者数	1,975	人/年	R1.12	27,895	人/年	10,000	人/年	R6.12	★★★	施設見学やタッチングプール等の利用者が多く、目標を大幅に上回る利用があった。	
③産業や伝統・文化、スポーツを活用した地域振興												
KPI	民間と協働で実施したイベントの参加者数	43,918	人/年	R1	2,649	人/年	48,000	人/年	R6	★★★	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、計画していた全てのイベントが縮小又は中止となったが、事態が収束すれば目標達成できる見込みである。	
2-6 移住・定住対策の促進												
①情報発信による下松ファンづくり												
KPI	くだまる公式Twitterの「フォロワー」の数	56	件	R2.2	1,500	件	1,500	件	R6	★★★★	ゆるキャラグランプリなどの効果もあり、目標を達成できた。今後は、市公式Twitterに移行する。	
	ふるさと納税受入額	4,470	千円/年	H30	9,708	千円/年	10,000	千円/年	R6	★★★	大手ポータルサイトの導入や巣ごもり需要で受入額が大幅に増加した。	
	ふるさとサポーターの登録者数	77	人	H30	194	人	250	人	R6	★★★	順調に伸びてきている。	
②UJIターン希望者の発掘												
KPI	移住相談件数	5	件/年	R1	0	件/年	20	件/年	R6	★★	引き続き、ふるさと回帰支援センターと連携した情報発信を行う。	
③新たな人材への支援												
KPI	移住就業支援金の活用件数	-	件/年	H30	2	件/年	5	件/年	R6	★★★	順調に伸びてきており、今後、支援範囲を拡充する予定。	

■数値目標・KPIの実績値の評価

凡例	基準
★★★★	目標達成
★★★	順調に推移しており、目標年次には目標達成する見込み
★★	現状のままでは目標年次には目標達成できない可能性
☆	関連施策が実施されておらず、さらなる取組又は再検討が必要
-	現時点で評価困難

第2期下松市まち・ひと・しごと創生総合戦略(KPI総括表)

基本目標 数値目標・重要業績評価指標(KPI)	基準値			R2		目標値			最新の実績値に対する評価	達成状況の分析	実績値の詳細	備考
	値	単位	年度	値	単位	値	単位	年度				
基本目標3 生涯にわたり健康で安全・安心に暮らしを続け誰もが住みよさを実感できる「まち」を創生する												
数値目標	令和6年度末における人口	57,194	人	H30	57,221	人	57,700	人	R6	★★	人口動態は横ばいとなっており、新型コロナウイルスの影響で社会移動が制限される中、年度末での人口の伸び率は鈍化している。	
	「下松市にいつまでも住み続けたい・できれば住み続けたい」と回答した市民の割合	83.0	%	R1	-	%	85.0	%	R6	-		まちづくり市民アンケート
3-1 充実した都市基盤の整備												
①持続可能で強靱な社会基盤の構築												
KPI	都市計画道路整備率(概成済みを含む)	85.4	%	R1	87.6	%	88.0	%	R6	★★★	都市計画道路の見直しにより全線(2路線)及び一部路線(3路線)の廃止を行ったことにより整備率が87.6%まで上がったので都市計画道路大海線の供用開始で目標達成できる見込みである。	駅北1号線ほか4路線の廃止
	公共下水道人口普及率	87.5	%	H30	89.2	%	90.7	%	R6	★★★	開発等により市街化区域の人口増で計画以上に進捗している。	51,045人/57,221人
②時代、地域に対応した公共交通の充実												
KPI	「公共交通の充実施策」に満足・まあ満足と回答した市民の割合	14.5	%	R1	-	%	18.0	%	R6	-		まちづくり市民アンケート
	1便当たりのコミュニティバス利用者数	-	人	H30	1.33	人	1.5	人	R6	★★	新型コロナウイルス感染症の感染拡大に合わせて利用者も増減するなど、不透明な要素が数値を押し下げた。車内での感染対策を徹底している点などの周知を図り、増加に繋げる必要がある。	
3-2 安全・安心に暮らせるまちづくりの推進												
①防災・減災対策の強化												
KPI	認定自主防災組織数	31	組織	R2.3	31	組織	40	組織	R6	★★	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、講座等の積極的な実施が困難であった。	
	防災メールの登録件数	4,808	件	R2.3	5,260	件	7,500	件	R6	★★	防災意識の向上に加え、新型コロナウイルス感染症等多情報の配信を含めたことが、登録の後押しになったと考えられる。	
	消防団員の装備品充足率	37	%	R1.9	40	%	60	%	R6	★★★	補助金を活用し、救助用半長靴を整備した。	
②防犯、交通安全対策の推進												
KPI	防犯ボランティア登録者数	950	人	R1.6	1,013	人	1,200	人	R6	★★★	わんわんパトロール隊、ランランパトロール隊の登録者が着実に増えている。	防犯パトロール隊361人 地域見守り隊129人 わんわんパトロール隊341人 ランランパトロール隊182人
	人身交通事故発生件数	138	件/年	R1.12	136	件/年	100	件/年	R6.12	★★	コロナ禍で外出自粛の影響もあり、交通事故の総発生件数は減少しているが、先行きは不透明である。引き続き交通安全の啓発活動を継続する。	
3-3 健康でいきいき暮らせるまちづくりの推進												
①地域医療の充実												
KPI	「健康づくりや医療の充実」に満足・まあ満足と回答した市民の割合	21.5	%	R1	-	%	25.0	%	R6	-		まちづくり市民アンケート

第2期下松市まち・ひと・しごと創生総合戦略(KPI総括表)

基本目標 数値目標・重要業績評価指標(KPI)		基準値			R2		目標値			最新の実績値 に対する評価	達成状況の分析	実績値の詳細	備考
		値	単位	年度	値	単位	値	単位	年度				
②健康づくりの推進													
KPI	健康寿命(日常生活動作が自立している期間の平均)	男性 79.91 女性 84.36	歳	H29	男性 79.47 女性 83.98	歳	延伸させる		R6	★★	健康寿命の延伸に向け、健康づくりを推進していく。		R2実績値はH30の数値
	特定健康診査受診率(国保)	28.3	%	H30	35.5	%	60.0	%	R5	★★	R2年度新規事業の取組により、受診率が向上しているが、さらに重点的な取組が必要である。		
③地域包括ケアシステムの構築													
KPI	認知症サポーター数	5,336	人	R1.12	5,370	人	6,300	人	R6	★★	新型コロナウイルス感染症の影響で、認知症サポーター養成講座の依頼がなく、今後も、このような状況が続けば、目標達成は難しい状況である。		
	介護予防・生活支援サービス利用者数(延べ人数)	訪問型サービス 1,529 通所型サービス 3,801	人/年	R1.12	訪問型サービス 1,930 通所型サービス 4,685	人/年	訪問型サービス 1,574 通所型サービス 3,915	人/年	R6	★★★★	サービスの周知、利便性により目標値を超える利用があった。		
④高齢者の活躍・交流の場づくり													
KPI	シルバー人材センターへの登録者数	488	人	H30	460	人	500	人	R6	★★	シルバー人材センターの登録者数は年々減少しており、コロナの影響もあってかR2年度は前年から20人と大幅な減少となっている。		
	通いの場の数	73	箇所	R1	70	箇所	88	箇所	R6	★★	新型コロナウイルス感染症の影響や、グループの高齢化等で通いの場が減少した。今後もこのような状況が続けば、目標達成は難しい状況である。		
	ボランティアポイント登録者数	176	人	R1.12	159	人	226	人	R6	★★	新型コロナウイルス感染症の影響で、ボランティアの受け入れがなく、今後も、このような状況が続けば、登録者の増加は見込めず、目標達成は難しい状況である。		
3-4 誰もが快適な生活環境の整備													
①ユニバーサルデザイン化及びバリアフリー化の推進													
KPI	「高齢者や障がい者の福祉対策」に満足・まあ満足と回答した市民の割合	15.9	%	R1	-	%	18.0	%	R6	-			まちづくり市民アンケート
②Society5.0の実現に向けた技術(未来技術)の活用													
KPI	公共施設へのフリーWi-Fi整備箇所数	8	箇所	R1	8	箇所	15	箇所	R6	★★	Kビジョンの地域BWA事業との調整が必要である。		
	マイナンバーカードの交付枚数率	14.2	%	R2.1	30.7	%	全国平均+1	%	R6	★★★★	交付窓口受付時間延長の効果により、目標達成に向け順調に推移している。		全国平均28.3%(R3.4.1)
3-5 地域活力の創出と協働のまちづくりの推進													
①地域コミュニティの推進													
KPI	自治会加入率	86.0	%	R1	70.9	%	86.0	%	R6	★★	山口県宅建協会周南支部と加入促進協定を結ぶことにより自治会加入率増加を図る。		R2値は会費納入世帯と住基世帯数
	「自治会・隣近所などの活動」に積極的に参加・できるだけ参加していると回答した市民の割合	40.4	%	R1	-	%	44.0	%	R6	-			まちづくり市民アンケート

第2期下松市まち・ひと・しごと創生総合戦略(KPI総括表)

基本目標	数値目標・重要業績評価指標(KPI)	基準値			R2		目標値			最新の実績値に対する評価	達成状況の分析	実績値の詳細	備考
		値	単位	年度	値	単位	値	単位	年度				
	②民間企業との協働の促進												
	KPI	民間企業との連携による事業件数(累計)	11 件	R1	13 件		16 件	R6	★★★	下松市公式マスコットキャラクター「くだまる」を活用し、民間企業等と連携したPR等を実施した。	①ゆるキャラ出場、②感染症予防啓発	~H30 6件、R1 5件	
		ネーミングライツ導入件数	0 施設	R1	2 施設		3 施設	R6	★★★	今後さらに導入する施設を検討していく。	①トラックワンアリーナ、②ゆめステージ		

■数値目標・KPIの実績値の評価

凡 例	基 準
★★★★	目標達成
★★★	順調に推移しており、目標年次には目標達成する見込み
★★	現状のままでは目標年次には目標達成できない可能性
☆	関連施策が実施されておらず、さらなる取組又は再検討が必要
-	現時点で評価困難